

お知らせ

## 宇宙を瞬く花

2017年12月03日(日)に肥原慶甫氏(未生流家元)、池坊専好氏(華道家元池坊次期家元)、井上治氏(京都造形芸術大学准教授)をお招きし、宇宙を瞬く花と題し、第27回秋季シンポジウムを開催いたしました。

○講演1「いけばなの美とその瞬間」未生流家元である肥原慶甫先生に生ける花によるもてなしや未生流の型に沿った生け花のデモンストレーションと講演をしていただきました。

○講演2「点から線へ」華道池坊次期家元である池坊専好先生に初代家元である池坊専好を主人公とした映画「花戦さ」を挙げながら、華道池坊からの花に対する姿勢や考え方について講演していただきました。

○講演3「いけばなの時間論—花の中の瞬間と永遠—」京都造形芸術大学准教授である井上治先生に文献や哲学からみえてくる学術的な面からの生け花について講演いただきました。

○パネルディスカッション

本研究所研究員の松本佳久子准教授を進行役に加え、

会場が一体となり生け花についてを考えていきました。

生け花のデモンストレーションやそれぞれの流派による花に対する考え方、

文献を紐解きながら学術的かつ哲学の面からの生け花の捉え方など、

生け花からみえてくる心意気やもてなし、文化的な側面を深めていく貴重なシンポジウムとなりました。

